



2018 1月

毎月初旬発行 発行

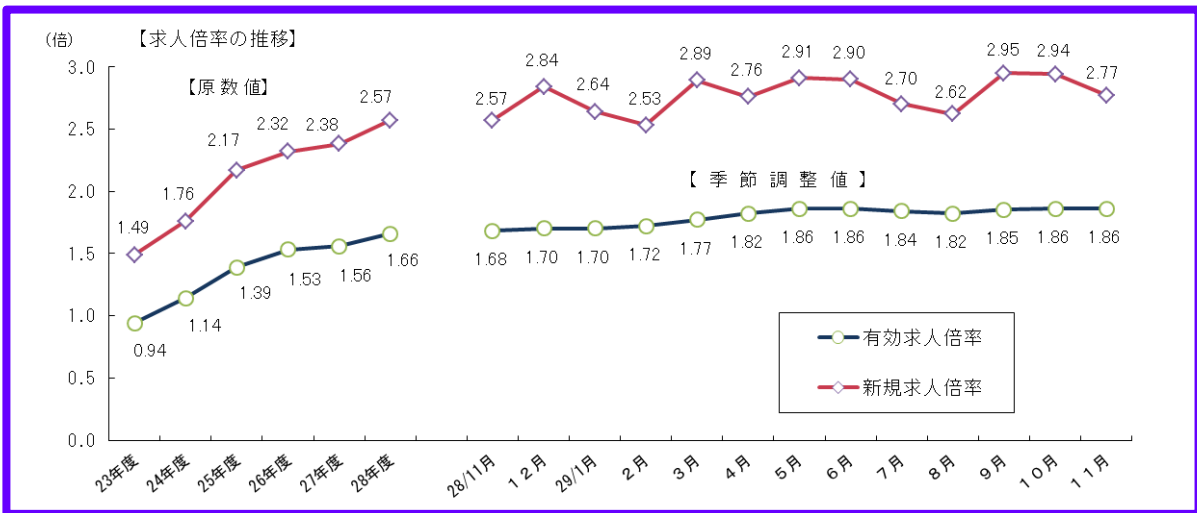
- 最近の雇用情勢 平成 29 年 11 月 1
- 平成 29 年 11 月末現在の労働災害発生状況 1
- 局長・副知事と主要経済団体との意見交換会 2
- 主要経済団体へ障害者の雇用確保を要請 2
- 産業保健セミナー2017 in あいち 2
- 「働き方改革」木暮局長インタビュー 3
- 愛知労働局 Facebook ページ、始めます!! 3
- 女性限定バス職場体験会 4
- 平成 29 年度シニア就職面接会 4
- 主なイベントの予定 4

最近の雇用情勢 平成 29 年 11 月

職業安定課
☎052-219-5578

有効求人倍率は前月から横ばいで推移 引き続き改善している

- 有効求人倍率（季節調整値） 1.86倍 対前月±0.00ポイント
 - ・前月と同水準。
 - ・有効求人数は減少（前月比0.6%減）、有効求職者数も減少（前月比0.4%減）。
- 新規求人倍率（季節調整値） 2.77倍 対前月-0.17ポイント
 - ・2か月連続で前月を下回った。
 - ・新規求人数は減少（前月比2.7%減）、新規求職者数は増加（前月比3.0%増）。
- 正社員有効求人倍率（原数値） 1.46倍 対前年同月+0.19ポイント

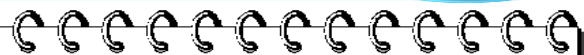


平成 29 年 11 月末現在の労働災害発生状況

安全課
☎052-972-0255

業種	年別	平成29年	平成28年同期	平成28年同期比	増減率
製造業	死亡者数	1,593 (9)	1,545 (8)	48 (1)	3.1
	労働者数	555 (14)	528 (5)	27 (9)	5.1
建設業	死亡者数	797 (5)	707 (5)	90 (0)	12.7
	労働者数	646 (1)	572 (2)	74 (-1)	12.9
陸上貨物運送事業	死亡者数	125 (0)	112 (0)	13 (0)	11.6
	労働者数	267 (0)	272 (0)	-5 (0)	-1.8
小売業	死亡者数	241 (0)	210 (1)	31 (-1)	14.8
	労働者数	282 (2)	271 (1)	11 (1)	4.1
通信業	死亡者数	993 (5)	952 (10)	41 (-5)	4.3
	労働者数	993 (5)	952 (10)	41 (-5)	4.3
社会福祉施設	死亡者数	5,499 (36)	5,169 (32)	330 (4)	6.4
	労働者数	5,499 (36)	5,169 (32)	330 (4)	6.4
飲食店	死亡者数	241 (0)	210 (1)	31 (-1)	14.8
	労働者数	282 (2)	271 (1)	11 (1)	4.1
清掃・と畜業	死亡者数	993 (5)	952 (10)	41 (-5)	4.3
	労働者数	993 (5)	952 (10)	41 (-5)	4.3
上記以外の事業	死亡者数	993 (5)	952 (10)	41 (-5)	4.3
	労働者数	993 (5)	952 (10)	41 (-5)	4.3
合計	死亡者数	5,499 (36)	5,169 (32)	330 (4)	6.4
合計	労働者数	5,499 (36)	5,169 (32)	330 (4)	6.4

※()内は死亡者数で内数である。



平成 29 年 11 月末における死亡災害は、全産業で 36 人（前年同期比 4 人増）です。業種別では、製造業は 9 人（同 1 人増）、建設業は 14 人（同 9 人増）と増加傾向が続いています。

休業 4 日以上死傷災害は 11 月末で 5,499 人で前年同期比 330 人（6.4%）増となりました。製造業は 48 人（3.1%）増、建設業は 27 人（5.1%）増、陸上貨物運送事業は 90 人（12.7%）増です。

第三次産業では、社会福祉施設で 5 人（1.8%）減、小売業で 74 人（12.9%）増、飲食店で 31 人（14.8%）増。また、清掃・と畜業でも 11 人（4.1%）増です。

女性活躍が進むには？？

～局長・副知事と主要経済団体との意見交換会～

指導課
☎052-857-0312



12月19日、木暮局長は、宮本副知事と共に、愛知県経営者協会会長、愛知県商工会議所連合会会長と、県内企業における女性活躍の現状と課題について意見交換を行いました。また、翌20日には、愛知中小企業家同友会会長と意見交換を行いました。

愛知県は、全国と比べて、性別役割分担意識（「夫が外で働き、妻は家庭を守るべき」という意識）が根強くあり、女性の労働力率を示すM字カーブの谷が深く、女性の管理職割合も全国平均を下回っているなど、女性の活躍が進んでいるとは言えない現状にあります。

このため、女性就業への意識改革、仕事と育児が両立できる職場環境の整備、WLBの実現に向けた働き方改革の加速化などが課題となっています。

局長からは優良企業を認定する「くるみん」や「えるぼし」について、積極的に認定取得するよう傘下企業への周知を依頼し、各団体からも女性活躍推進に積極的に取り組む旨のコメントがありました。

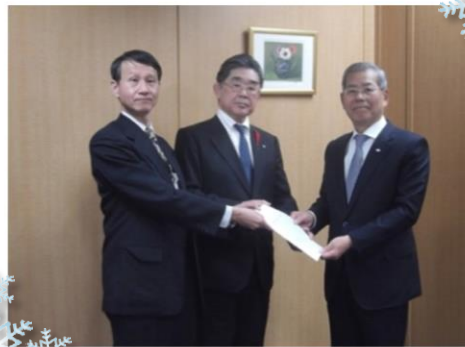
さらなる障害者の雇用促進を！

～主要経済団体へ障害者の雇用確保を要請～

職業対策課
☎052-219-5507

平成30年4月から障害者法定雇用率が上げられる（民間企業は2.0%→2.2%）こともあり、障害者の雇用促進が今まで以上に注目されています。平成29年6月1日現在の愛知県における民間企業の障害者実雇用率（12月12日発表）は1.89%となり、初めて3万人を超えた障害者雇用数とともに過去最高となりましたが、法定雇用率達成企業の割合は48.6%にとどまっている状況です。

愛知労働局では愛知県との連携のもと、今後さらなる障害者雇用促進を図るため、12月18日に愛知県中小企業団体中央会（長谷川会長）、愛知県商工会連合会（森田会長）および愛知県経営者協会（加藤会長）を、12月19日に愛知県商工会議所連合会（山本会長）を、木暮局長と森岡副知事が合同で訪問し、各団体の会員への周知・啓発について要請を行いました。



（左から）
木暮局長、森岡副知事、加藤経営者協会会長

社員の健康と仕事の両立を考えよう！

～産業保健セミナー2017 in あいち～

健康課
☎052-972-0256



11月8日、名古屋市イーブルなごやホールにおいて、「産業保健セミナー2017 in あいち」を開催しました。

主催者代表の木暮局長の挨拶に続いて全国THP推進協議会表彰の伝達が行われました。

講演では、愛知産業保健総合支援センター両立支援促進員である服部文先生から「治療と職業生活の両立支援」と題して、企業と社員の良好な関係を構築するための両立支援の手法をテーマに、次に同センター産業保健相談員である福井明先生から「過重労働とその対策」と題して過重労働による健康障害を防ぐために産業保健スタッフは何をすべきか、をテーマにご説明いただきました。

両講演ともに参加者は熱心に耳を傾け、関心の高さがうかがわれました。

「働き方改革」は生き残りをかけて 必ず通らなければならない道です

～ 「働き方改革」木暮局長インタビュー ～



昨年クローズアップされた「働き方改革」。皆様どのようなイメージをおもちでしょうか。身近だけどちょっと難しい??でもぜひ真剣にとりこんでいただきたい!「働き方改革」への木暮局長の思いをお伝えします。

■「働き方改革」への注目度が高まっていますね。

電通の事件をきっかけに「働き方改革」への意識そのものが高まっていることは間違いないですね。一定規模の企業では労働時間管理を含めてきちんとやらなければならないということでの取組は進んできていると思います。ただ、一方で景気情勢が良くて人手不足ということもあるので、「働き方改革」は人手不足を解決するための手段、短期的な問題と捉えてしまう企業があるということも確かなんですよね。

例えば、長時間労働対策も取組の一要素ですが、「とにかく労働時間を減らす」というように取組が形から入っているようなところもあります。アプローチの一つとして間違っていないのですが、残念ながら、それが労働時間を超えた人の使い方、人に仕事を合わせるというところに到達するところまではしていない。

従来は「仕事に人を合わせる」というやり方で、企業が求める“仕事”に合わない人は非正規労働者になり、そもそも雇わなかったりということだったのですが、実は労働者のほとんどは、育児や介護、病気や障害等、何らかの事情や制約をお持ちなんです。「働き方改革」を実現するためには、そのような人がいらっしやること…何らかの制約がある人にも活躍していただくことを前提にビジネスを組み立てるという方向に発想を転換することが重要なのですが、まだ理解がそこまで進んでいないように思いますね。

■企業の取組意欲も高まっているようですが、「どのように取り組んだらよいか分からない」という声も多いようです。

大企業であれば、大胆な省力化とか資本投下によって生産性向上を図り、「働き方改革」の取組に資源を配分するというやり方ができるのですが、中小企業が同じようにすることは難しいかもしれませんね。ただ、逆に労働集約的な部分もありますから、人の働き方を変えることによって、例えば企業の運営の在り方とか生産の仕組みとか生産性そのものを変えていくというのはむしろ中小企業の方が工夫の余地があるのではないのでしょうか。中小企業の「働き方改革」は、そういう労働の現場とか働くことそのものについて改善とか工夫をやっていくというのが本来の姿ではないかと思います。

「働き方改革」は中小企業が生き残っていくために必ず通らなければならない道です。「働き方改革」が成功さえすれば中小企業は生き残れる…その取組が企業の競争力そのものになると考えて取り組んでいただきたいですね。

「働き方改革推進大会あいち」を開催します!!

「働き方改革」への理解と気付きのきっかけを探しにぜひお越しください!

日時：平成30年1月22日(月) 13時00分～15時20分

会場：ウィルあいち (名古屋市東区上堅杉町1番地)

↓↓インターネットでのお申込が便利です。↓↓

http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/news_topics/event/2017/_122035.html



★ 愛知労働局 Facebook ページ、始めます!! ★

1月1日から Facebook ページを開設します。

今後は「月報愛知労働局」に代わって、イベント情報や採用情報などをタイムリーに配信します。ぜひ、フォローして下さいね!!

女性運転士が増えるといいな！

～女性限定バス職場体験会～

職業安定課
☎052-219-5505

12月2日、自動車運送事業への女性の進出・活躍促進のため、大型バスの乗務・運転体験や施設見学、現役女性運転士との対談ができる体験会を豊鉄バス株式会社豊橋営業所（愛知県豊橋市）で開催しました。愛知労働局及び中部運輸局愛知運輸支局、（公社）愛知県バス協会が共催したもので、当日は、愛知県内外から計8組14名の方々が参加しました。

開催後、多くの参加者から「参加してよかった」との声をいただき、さらに、アンケートでは3名の方がバス職種の募集案内を希望すると回答されるなど、今後の女性運転士の確保に向けて効果が期待できるイベントとなりました。



高齢者に特化した初の試み

～平成29年度シニア就職面接会～

職業対策課
☎052-219-5507



高齢者を積極的に採用しようとする企業と60歳以上の求職者を結びつけることを目的として、愛知労働局と高齢者の就労支援をする生涯現役支援窓口のある5つのハローワークにより、12月14日に名古屋国際会議場において「平成29年度シニア就職面接会」を開催しました。

今回、高齢者に特化した面接会は初めての試みです。会場の都合で参加企業を17社に絞らざるを得ませんでしたが、80社超が参加を希望するなど、企業の採用意欲の高さがうかがわれました。

当日は予想を上回る101名の求職者の方が参加され、延べ106件の面接が行われました。

主なイベントの予定

1月～2月初旬

1月22日（月）	13:00～15:20	働き方改革推進大会あいち	ウィルあいちホール	企画課 052-972-0252
1月22日（月）	13:30～16:30	障害者雇用促進トップセミナー	名古屋市青少年文化センター アートピアホール	職業対策課 052-219-5507
2月7日（水）	14:30～16:00	精神・発達障害者しごと サポーター養成講座	住友生命名古屋ビル23階 ハローワーク大会議室	職業対策課 052-219-5507
2月9日（金）	13:00～16:00	愛知のええがね企業！ 職種・業界研究セミナー2019	名古屋国際会議場 白鳥ホール	職業安定課 052-219-5505

編集・発行 愛知労働局 雇用環境・均等部 企画課

〒460-8507 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号（名古屋合同庁舎第2号館2階）

TEL (052) 972-0252 FAX (052) 961-5798

<ホームページ> <http://aichi-roudoukyoku.site.mhlw.go.jp/>